

お中元

のしの表書き

熨斗(のし)は時期や地方によって表書きが異なります。贈る前にぜひ一度ご確認ください。



時期	表書き
7月初め～15日	御中元
7月16日～立秋	暑中御見舞 暑中御伺
立秋～9月上旬	残暑御見舞

■ 関西地方のみ ■

7月上旬～8月15日	御中元
8月16日～8月31日頃	残暑御見舞

お中元は中国の「三元」のひとつが由来となっています。三元とは…

上元(旧暦1月15日)

中元(旧暦7月15日)

下元(旧暦10月15日)

の総称で、三元では神様に供え物をして祝う習慣があり、先祖への供養の意味も込めて、恩師や親せき、知人などに品物を贈る習慣が生まれました。

ワンポイント

喪中の方が贈ることや喪中の方へ贈ることは問題ありません。ただし、初七日が済んでいない場合や法要の日に持参するのは避けましょう。



暑中見舞い

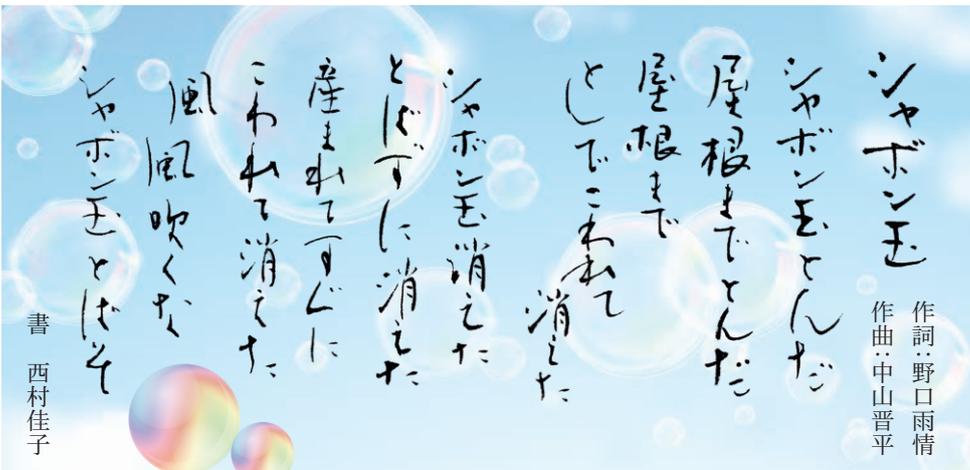
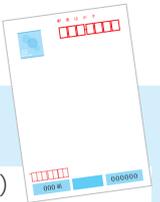
夏の暑い盛りに、相手の安否を気づかって送る季節の便りが暑中見舞い。相手の健康状態をたずね、こちらの近況を報告するあいさつを送るのが一般的です。暑中見舞いを出す時期は、7月7日頃から、7月22日頃を挟み、「立秋」(8月7日頃)までとされていますが、梅雨の最中、大暑から立秋の前日までに出すのがよいでしょう。立秋を過ぎると、書き出しは「暑中お見舞い申し上げます」から「残暑見舞い」にかえます。

かもめ〜

販売期間(2018年)

6月1日(金)～8月24日(金)

くじの抽せん日: 2018年9月3日(月)



今年2度目の皆既月食は 2018年7月28日

太陽→地球→月の並びが一直線になり、満月の状態から地球の影に完全に入り込む月食のことを「皆既月食」と呼びます。とても稀な現象ですが今年も1月31日にもありました。次回日本で見れる皆既月食は2021年5月26日と言われています。



今回は空が明るくなり始めてからの皆既月食になるため、普段と違う月と地上の風景を楽しむことができます。

リマインド information vol.3

八尾市にて 車いす体験会実施

先日八尾市にて、地域住民対象の防災訓練会が行われ、その訓練会の中で住民の方々に車いすの体験をしていただきたいというご要望が担当地域包括支援センター様にあり、この度リマインドケアがご協力させていただきました。小さなお子様から高齢者の方まで、幅広い年齢層の方々に車いす体験をしていただきました。

リマインドケアでは地域密着型サービスとして、様々な勉強会や研修会、展示会などの協力も積極的に行っています。お気軽にご相談下さいませ。

